

## 1. 各種設定ファイルの移行方法

V9以前のユーザは、V10移行ガイドを参考に設定ファイルをV10向けに移行してください。  
V10のユーザは、Winmostar V10のインストールフォルダ(デフォルトではC:\winmos10\ )の下のUserPrefフォルダの中身を、Winmostar V11のインストールフォルダ(デフォルトではC:\winmos11\ )の下のUserPrefフォルダにコピーしてください。

## 2. 各種メニュー、ウインドウの変更点 ※操作方法が大きく変わる部分を赤字で記載しています

Winmostar V10	Winmostar V11
<b>ライセンス・製品ラインナップ関係</b> 特定ユーザライセンスのライセンスコードをユーザごとに発行 永久使用権保有者(教育機関)のマイナーバージョンアップが可能な期間は使用権の期間と同一	ユーザかつマシン(MACアドレス)ごとに発行 保守期間(1年間)と同一に変更し、保守期間の継続には年間保守用の製品購入が必要
<b>メインウインドウ</b> 従来手順(V11でのファイルモード)での計算実行  上側ツールバーの[CH3]、[C2H3]、[C6H5]ボタン  第一・第二キーワードエリア 座標表示エリアの[XYZ]、[Z-Matrix]による座標出力形式の切り替え  分子表示エリアでの右クリックによるフラグメント置換	起動直後の画面で[新規ファイル]をクリック (なお、プロフェッショナル版のユーザで引き続きV10の利用を希望する方には、V10のライセンスを発行致しますのでお問い合わせください) [ツール]-[環境設定]-[編集]-[フラグメント選択のショートカットを表示]にチェックを入れたときのみ表示 第一キーワードエリアに統合し、座標の表示部分をエイリアスで表現 ファイル保存時の出力形式は、各ソルバのキーワード設定ウインドウで指定し、メインウインドウでの表示形式は[表示]-[座標表示形式を切り替え]で指定 Ctrl+Shift+右クリックに変更 また、[ツール]-[環境設定]-[編集]-[分子表示エリアで右クリックした際に]-[フラグメントで置換]を選択する
<b>[ファイル]メニュー</b> [ファイル]-[追加読み込み] [ファイル]-[座標出力形式を切り替え]	[ファイル]-[ファイルをインポート]に変更 ファイル保存時の出力形式は、各ソルバのキーワード設定ウインドウで指定し、メインウインドウでの表示形式は[表示]-[座標表示形式を切り替え]で指定
<b>[編集]共通</b> [編集]-[ダミー原子を追加] [編集]-[密度を変更]	[編集]-[原子を追加]に移設 [編集]-[セルを作成/編集]-[セルを変形]に統合
<b>[半経験QM]、[QM]、[MD]、[固体]共通</b> キーワード設定ウインドウの[Extending simulation]	[Continue simulation]に変更
<b>[半経験QM]、[QM]メニュー</b> [半経験QM]メニュー [結果解析]-[分子軌道、UV-Vis、電荷、NMR]などのメニュー IRCのアニメーション結合 MOPACのデフォルトキーワードの保存先	[QM]メニューに統合 [分子軌道]、[UV-Vis]、[NMR]など項目ごとにメニューを分離 アニメーション表示エリアの[Options]-[Tools]-[Append Trajectory]から実行 UserPrefのinit.datからmopac_default.wmxに変更
<b>[MD]メニュー</b> [MD]-[溶媒を配置/セルを構築]-[Add mol2 File] [MD]-[手動で電荷を割り当て]-[acpypeを使用] [MD]-[手動で電荷を割り当て]-[GAMESSを使用] [MD]-[手動で電荷を割り当て]-[マニュアル入力] ポリマー関連機能のモノマー(Monomer)という表記 キーワード設定ウインドウのデフォルトプリセット  Amber関連機能	[Add File]に変更 [MD]-[手動で電荷を割り当て]-[AM1-BCC電荷]と[Gasteiger電荷]に分割 [MD]-[手動で電荷を割り当て]-[RESP電荷]に変更 グループ選択および[編集]-[属性を変更]-[電荷/スピンを変更]に統合 繰り返し単位(Repeat unit)に変更 プリセットリストに「Minimize (medium)」を追加し、デフォルトを「Minimize (fast)」から「Minimize (medium)」に変更(従来より高精度、低速に変更) [ヘルプ]-[デバッグモード]でのみ使用可(将来再対応予定)
<b>[固体]メニュー</b> [固体]-[表面を切り出し] [固体]-[真空層を挿入]	[固体]-[スラブを作成]に統合、[ヘルプ]-[デバッグモード]で使用可 [編集]-[セルを作成/編集]-[セルを変形]および[固体]-[スラブを作成]に統合、[ヘルプ]-[デバッグモード]で使用可
<b>各種サブウインドウ</b> [Animation]ウインドウ [Animation]ウインドウの[Dynamics Bond]チェックボックス	メインウインドウ右上のアニメーション表示エリアに統合 アニメーション表示エリアの[Options]メニューに移設

その他不明点はお問い合わせください。

以上